



平成 18 年 8 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 18 年 1 月 20 日

上場会社名 株式会社サンヨーハウジング名古屋 (コード番号: 8904 東証・名証第一部)
 (URL <http://www.sanyo-hn.co.jp/>)
 問合せ先 代表取締役社長 宮崎 宗市 TEL: (052) 859-0034
 総務部長兼経営企画室長 宇津 和記

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : ④・無
 法人税等の計上基準に簡便な方法(法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算する方法)を採用しております。その他影響額が僅少なもののについて一部簡便な手続きを採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : ④・無
 当第 1 四半期から固定資産の減損に係る会計基準を適用しております。これによる減損損失は 1 百万円であります。
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有・④

2. 平成 18 年 8 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 17 年 9 月 1 日 ~ 平成 17 年 11 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満の金額は切り捨てて表示しております)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18 年 8 月期第 1 四半期	4,543 (△13.1)	△153 (—)	△130 (—)	△100 (—)
17 年 8 月期第 1 四半期	5,226 (△4.3)	148 (—)	128 (—)	74 (—)
(参考)17 年 8 月期	30,696 (11.6)	2,381 (3.7)	2,418 (2.9)	1,390 (4.3)

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18 年 8 月期第 1 四半期	△959 33	— —
17 年 8 月期第 1 四半期	1,415 94	— —
(参考)17 年 8 月期	12,583 74	— —

(注)1. パーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

2. 当該四半期に係る数値については、監査法人の監査を受けておりません。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当期第 1 四半期(平成 17 年 9 月 1 日~平成 17 年 11 月 30 日)において当社グループは、中期経営計画に沿い、グループ会社のサンヨーコンサルタント株式会社でのマンション事業の推進、土地仕入体制強化の検討、12 月 2 日の東海支店開設など業容拡大に向け取組んでまいりました。こうした中、受注は好調に推移しております。

当期第 1 四半期の連結売上高は 45 億 43 百万円、営業損失 1 億 53 百万円、経常損失 1 億 30 百万円、四半期純損失 1 億円となりました。これは、住宅の完成引渡の一部が第 2 四半期に後倒しとなったことと、グループ会社巨勢雄株式会社のマンション販売促進費が前倒し計上となったことによるものです。

なお、当社グループにおける売上高は、住宅の完成引渡が相対的に第 2 四半期及び第 4 四半期に集中し、第 1 四半期は相対的に少なくなる傾向があります。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(百万円未満の金額は切り捨てて表示しております)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年8月期第1四半期	25,678	6,991	27.2	66,671 46
17年8月期第1四半期	21,728	6,131	28.2	116,927 38
(参考)17年8月期	23,074	7,299	31.6	68,927 53

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当四半期末における総資産は256億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億4百万円増加しております。これは主に、積極的な販売用土地の仕入れによるたな卸資産の増加によるものです。

また、株主資本は配当金等の利益処分などにより、前連結会計年度末に比べ3億8百万円減少し69億91百万円となりました。

(3) 平成18年8月期の連結業績予想（平成17年9月1日～平成18年8月31日）

(百万円未満の金額は切り捨てて表示しております)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	16,048	1,010	582
通期	33,736	2,593	1,478

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 12,483円45銭

[業績予想に関する定性的情報等]

今期に入り受注は好調に推移しており、平成17年10月18日公表の中間期および通期の業績予想に変更はございません。

※上期予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なることがあります。

○ 添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表

(要約) 四半期連結損益計算書

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年8月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年8月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成17年8月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	6,046	5,372	674	12.5	6,604
2. 完成工事未収入金等	184	122	62	50.8	178
3. 開発事業支出金等	16,505	13,505	3,000	22.2	13,441
4. その他	901	580	321	55.3	708
流動資産合計	23,637	19,580	4,057	20.7	20,933
II 固定資産					
1. 有形固定資産	1,199	1,328	△129	△9.7	1,306
2. 無形固定資産	192	242	△50	△20.7	208
3. 投資その他の資産	648	577	71	12.3	626
固定資産合計	2,040	2,147	△107	△5.0	2,140
資産合計	25,678	21,728	3,950	18.2	23,074
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 工事未払金等	1,912	1,923	△11	△0.6	2,571
2. 短期借入金等	7,824	4,415	3,409	77.2	6,620
3. 未成工事受入金等	6,943	6,084	859	14.1	3,357
4. その他	827	1,013	△186	△18.4	1,833
流動負債合計	17,507	13,436	4,071	30.3	14,382
II 固定負債					
1. 社債	—	600	△600	△100.0	—
2. 長期借入金	815	1,221	△406	△33.3	1,041
3. その他	362	339	23	6.8	350
固定負債合計	1,178	2,160	△982	△45.5	1,391
負債合計	18,686	15,597	3,089	19.8	15,774
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	—	—	—	—
(資本の部)					
I 資本金	1,460	1,460	—	—	1,460
II 資本剰余金	626	626	—	—	626
III 利益剰余金	4,869	4,039	830	20.5	5,198
IV その他有価証券 評価差額金	34	3	31	1,033.3	12
資本合計	6,991	6,131	860	14.0	7,299
負債、少数株主持分及び 資本合計	25,678	21,728	3,950	18.2	23,074

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年8月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年8月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成17年8月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	4,543	5,226	△683	△13.1	30,696
II 売上原価	3,801	4,284	△483	△11.3	25,110
売上総利益	742	941	△199	△21.1	5,585
III 販売費及び 一般管理費	896	793	103	13.0	3,203
営業利益(△損失)	△153	148	△301	—	2,381
IV 営業外収益	53	13	40	307.7	189
V 営業外費用	29	33	△4	△12.1	152
経常利益(△損失)	△130	128	△258	—	2,418
VI 特別利益	—	1	△1	△100.0	1
VII 特別損失	1	1	—	—	8
税金等調整前 四半期(当期) 純利益(△損失)	△131	128	△259	—	2,412
税金費用	△30	54	△84	—	1,021
四半期(当期) 純利益(△損失)	△100	74	△174	—	1,390

(注) 当四半期における税金費用については、法定実効税率をベースとした年間予測税率による簡便な方法によっております。

また、その他の項目についても、影響額が僅少なものについて一部簡便な手続を採用しております。